



# 市之倉だより

多治見市立 市之倉小学校 令和7年1月号

507-0814 多治見市市之倉町 10-381

TEL 0572-22-3702 ホームページ <http://school.city.tajimi.lg.jp/ichinokura/>

インフルエンザが猛威を振るっているようです。予防にはやはり手洗いやうがいが効果的とのこと。市之倉の子たちは、それらに負けずに元気に過ごしてくれませんが、手洗いやうがいを確実にして健康を維持し、年末年始を元気に過ごしてほしいと思います。

児童と家庭、地域の皆さん、学校職員の笑顔があふれる市之倉小学校を願っています。

## 「歯磨き」と「歯を磨く」ということ

校長

もうかなり前になりますが、行きつけの歯医者さんとこんな会話をしました。

歯医者：「毎日ちゃんと歯磨きしてます？」

わたし：「してますよ～」

歯医者：「じゃあ、歯はちゃんと磨けてます？」

わたし：「え?…」

歯医者：「ね。たいていの人はこの質問でそうなるんですよ(笑)」



ハッとさせられました。つまり、だれもが歯磨きというものは習慣として漠然と行っているが、本来の目的である「歯をきれいにする」が達成できているかどうかには自信がもてていない。毎回「歯をきれいにするぞ!」という信念をもって磨けていないし、結果に責任をもてていない。なるほどなとすごく納得して帰路につきました。

先日、本校では「歯科巡回指導」が開催され、歯科衛生士さんが全学級を回って歯磨きの仕方や、歯に影響する食材などについて指導してくださいました。その様子を見ながらこの歯医者さんとの会話を思い出しました。

子供たちの学校生活での活動も同じです。

そうじ時間が終わって「そうじした?」と聞けば、ほぼ全員が「したー!」

と元気に答えることでしょう。でも、そのそうじ場所が「きれいになってる?」

と聞いた時、どれくらいの子が自信をもって「きれいになったよ!」と答えてくれるのでしょうか?

そう考えると、私たちの子供への評価も少し違ってきます。

そうじ時間いっぱい掃除を頑張った子には、それなりにその行為の頑張りを褒めてあげたいですが、それ以上にその場所がきれいになっているかどうかその状態を見届け、「すごくきれいになっているね!」と、ちゃんと結果を褒めて一緒に喜びあいたい。

勉強でも運動でも、どんなことが分かるようになったのか、どんなことができるようになったのか、達成感を子供たちに体験させ、ともに喜びあうことを大切にしていきたいと思います。

まずはここまで大変お世話になり、ありがとうございました。よいお年をお迎えください。

